

歴史 | 探訪

~文化財を巡る~ 20

豊岡の文化財を紹介します。皆さんの身近にある文化財を見ていきましょう。

《問合せ》文化振興課 ☎23-1160

「史跡名勝天然記念物(天然記念物2)」.....

天然記念物のうち植物、特に巨樹・巨木が多く指定されています。これは、本市が豊かな自然に囲まれ、地域の人々が長い間大切に育ててこられた証しでもあります。見学の際には、土を固めないよう樹木の根元に近づかないようにしましょう。

畑上の大トチノキ(群)

(国・市指定)畑上

胸高周囲7.2m、樹高20mの巨樹で、樹齢は500年以上といわれています。遠くからでも目立つため、猟などの目印にされてきました。周辺にある3本のトチノキも後継樹として、市の指定を受けています。集落の外れから林道を車で約30分、さらに徒歩で30分ほど掛かりますが、春先や晩秋には、全国から巨木ファンが訪れます。



立つため、猟などの目印にされてきました。周辺にある3本のトチノキも後継樹として、市の指定を受けています。集落の外れから林道を車で約30分、さらに徒歩で30分ほど掛かりますが、春先や晩秋には、全国から巨木ファンが訪れます。

桑野本の大イチョウ

(県指定)竹野町桑野本

桑原神社のご神木として大切にされてきたイチョウで、毎年10月の例祭に注連縄が張り替えられます。胸高周囲8.2m、樹高40mで、今でも成長を続け、神社の屋根に食い込みそうになるほどです。兵庫県内は、胸高周囲が8mを超えるイチョウが4本しかなく、このイチョウはそのうちの貴重な1本です。



長楽寺のチリツバキ

(県指定)日高町上石

長楽寺の境内にあるチリツバキは、根回りが1.9m、樹高7mで、3月半ばから4月末にかけて、紅色で少し白の混ざった八重の花を付けます。花卉の数が20枚近くあり、それが別々に落花して、赤いじゅうたんのようになります。遠くから



もたくさん見学者がありますが、近年、樹勢が衰えてきたため、土壌改良が行われました。

一宮神社のケヤキの森

(県指定)但東町久畑

一宮神社境内にケヤキ9本、エノキ、ムクノキ、イチョウが各1本、スギ2本の大木が茂り、森をつくっています。このうちのケヤキ9本が指定されています。最大のケヤキは、胸高周囲7.1m、樹高35mで、1本の巨樹としても価値が高く、9本ものケヤキが繁茂しているところは全国的にも珍しいです。



語句の解説

・胸高周囲…地上1.3mの幹周りをいう。樹木はこの数値で比較される。

発行/豊岡市
07966123
市長室 FAX 24-1004
編集/政策調整部秘書広報課
FAX 23-1124

〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

(総合支所)
竹野 ☎47-1111
出石 ☎52-3111
但東 ☎544232
城崎 ☎10001
日高 ☎1001
10001